運 転 計 画 指 令 Ｃ－ 　　　　　号

 　終

　　　　　　年　　月　　日（　　）　　時　　分

　　　　点検者氏名

 　　ＫＵＣＡ運転終了時点検

 ここで《　》は点検場所、（　）は確認および操作内容、 は運転記録への記入を示す

 制 御 室

１．運転終了の放送

２．核計装記録計<3台>に時刻記入、REC"OFF"

３．温度記録計に時刻記入、REC"OFF"

４．ヒーター電源（Core Tank、Dump Tank） "OFF" 《核計装１－１》

５．Magnet Power "OFF" 時刻記録

６．All Rods Drive Mechanism 約20cm上昇

７．All Rods Seat ランプ点灯

８．制御卓線型出力計 Range Switch "1A"

９．中性子源 Storeランプ点灯、Shutter "閉"ランプ点灯

１０．中性子源Power Key "OFF" 時刻記録

１１．核計装盤、制御卓、グラフィックモニタ、プロセス盤に異常の表示がない

１２．Control Power "OFF" 時刻記録

１３．Select Key "OFF" 時刻記録

１４．各Key抜き忘れなし《制御卓》

１５．Period Bypass “OFF”、Key抜き忘れなし《放射線モニタ盤》

１６．核計装盤全電源 ”ON”

１７．炉室給水弁 "閉"《制御室奥の炉壁面ダクト下》

１８．選択架台室の線モニタ指示値（20Sv/h以上の場合は、炉室の点検を省略） Sv/h

 炉 室 （子キーを持って行く）

１９．選択架台に異常がない（炉心上の異物、機械的損傷等） 《足 場 ２ 段》

２０．選択架台炉心表示板と炉心との比較

 (1)　炉心配置、制御棒配置が一致 《足 場 ２ 段》

(2)　核計装用検出器の種類、位置、個数、番号が一致 《足 場 ２ 段》

２１．制御棒駆動装置に異常がない、"約20cm UP" 《足 場 ２ 段》

２２．実験設備に異常がない 《足 場 ２ 段》

２３．子キーで親キーを取り出す 《A,B:地下,C:床》

２４．**(A, B架台)** 中心架台上昇 "不可"（SWを"不可"へ） 《床　面》

**(C架台）**コンプレッサ電源 "OFF" 《床　面》

配管、バルブの外観の点検 《床　面》

２５．水漏れ、油漏れ "無" 《ピ ッ ト》

２６．クレーンのフックが炉心上にない 《足 場 ２ 段》

２７．P. P.キー”OFF” 《架台室入口》

２８．可動遮蔽を点検後、閉状態として施錠（運転架台位置の確認） 《可動遮蔽室》 A、B、C

２９．非選択架台炉心および制御棒に異常がない 《可動遮蔽室》

３０．P. P.ランプおよび炉室照明の消灯 《キャットウォーク》

 制 御 室

３１．グラフィックモニタ関係“OK”，液晶TV 3台 電源“OFF”

３２．空調盤・電気盤関係“GOOD”液晶TV 3台 電源“OFF”

３３．インターフォン 電源“OFF”

３４．カメラコントローラ 2台 電源“OFF”

３５．核物質及び設備等の異常の有無と連絡（CAS室：Tel.2675） 有・無：済

３６．炉室燃料室通常換気系統運転 "Auto"

３７．化学実験室系統・Target Gas Line・空調用空気圧圧縮機 “ON”

３８．[AまたはB架台運転の場合]　ピット空調電源 "OFF

３９．電気ポット等の火気の点検

４０．運転主任者署名

４１．点検終了時刻 　時 　分

４２．運転関係鍵を返却、返却者氏名